2022年10月21日 原水爆禁止日本協議会

緊急!

「原爆『黒い雨』被害者の早期救済を求める署名」への 協力のお願い

10月国連軍縮週間をはじめ秋の諸行動へのご奮闘に心から敬意を表します。

ことし4月1日より、広島の「黒い雨」被害者への被爆者健康手帳の交付が開始されました。これは、76年もの間、国によって放置されてきた「黒い雨」被害者が、 集団訴訟などのたたかいによって勝ち取った歴史的成果です。

「黒い雨」被害者救済の道は開かれましたが、手帳交付開始から半年が経過しているにもかかわらず、今年9月時点で手帳申請者は推定該当者1万3千人に対して4分の1の約3400人にとどまっています。しかも、そのうち半数近くが審査の遅れで手帳が未交付です。このうち30人が申請後に亡くなっています。

こうした事態を打開するために、厚生労働省に対する緊急の要請を行うことにしました。

厚労省要請は11月17日(木)13時から行います。

ついては、厚生労働大臣に対する要請署名への協力をお願いします。署名は、厚生労働省の要請行動の際に提出します。ご協力よろしくお願いします。

- 1, 個人署名(5名連記)は、国連軍縮週間や11月6・9行動などで広く呼びかけて下さい。
- 2, 団体署名は各加盟団体及び県・地方組織に協力を呼びかけて下さい。
- 3, 日本原水協のホームページでネット署名もできます。Eメール、SNSで協力を呼びかけて下さい。

署名の現物は11月15日必着で日本原水協にお送りください。 団体署名はFAX(03―5842―6033)でも受け付けます。